

## 臨床研究に関する情報公開について

この度、日立総合病院 救急・集中治療科において、「血中ダプトマイシン濃度測定系開発の検討」という研究を実施することになりました。

この研究では、救急・集中治療科の患者さんの中で、抗菌薬の1種であるダプトマイシンが投与されているかたを対象とします。ダプトマイシンは一般的な診療で用いられる抗菌薬です。ダプトマイシンが投与されている患者さんの通常診療で採取された血液検体(検査終了後の余り)を選んで用います。個人情報をおからないようにしたのちに、血液検体中に含まれるダプトマイシンの濃度を測定する方法を開発することを目的としています。個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。

今回の研究で得られた結果は、個人を特定できない形で医学的な専門学会や論文で報告されることがあります。

ご自身やご家族で、臨床データを研究に利用されたくないという方は下記にご連絡下さい。この件に関しましてご質問などがございましたら以下にお尋ねください。

**【研究担当者・責任者】**

日立総合病院 救急・集中治療科 担当者：脇本優司(医師)

責任者：橋本英樹(救急・集中治療科 科長)

〒317-0077 茨城県日立市城南町 2-1-1

電話：0294-23-1111